



りょうぜん

霊山

(玉野小)

むかし、慈覚じかくというえらいおぼ
うさんが、山を霊山と名づけ、広
く大きな霊山寺をたてました。

おまいりの人びとでたいへん
にぎわったということです。玉
野の名はえらいおぼうさんの名
からおこったそうです。北畠きたばたけ
というとのさまの城にもなりま
した。
(伝説)



夜泣き地ぞうよな (大野小)

地ぞうさまは、でんせんびよ
うやあくまから村を守ると考え
られていました。夜泣き地ぞう
は、赤ちゃんの夜泣きにこまる
ときおまいりするとふしぎに夜
泣きがやむといわれました。

(地ぞう)



下り松さが まつ

(二小)

えらいおぼうさんが、この松
に笠をかけて休んだことから
「笠かけ松」とよばれました。
大きくなり、松の枝えだが笠をふせ
たようにさがって「下り松」と
いわれるようになったというこ
とです。
(古木)